

## 汚水槽・雑排水槽等清掃業務個別仕様書

### 1 業務内容

甲の汚水槽・雑排水槽等設備を正常に維持管理するため、次の業務を行う。保守内容については、国土交通省大臣官房官庁営繕部の作成する「建築保全業務共通仕様書表（令和５年版）」4.5.5及び4.5.6（P121-122）のとおりとする（清掃を含む）。なお、各水槽及びグリストラップの場所は、別紙「静岡県立こころの医療センター汚水槽・雑排水槽等配置図」による。

項 目	回数等
汚水槽清掃（D P－1）	年２回実施
雑排水槽清掃（D P－２）	年１回実施
雑排水槽清掃（D P－３）	年３回実施
雑排水槽清掃（D P－９）	年１回実施
湧水槽清掃（D P－１１）	年１回実施
グリストラップ清掃	年１２回実施
湧水槽及び雑排水槽殺虫防疫作業 ①防疫用殺虫剤投入 ②消毒用乳剤散布 ③殺虫プレート設置	１．実施箇所 汚水槽（D P－１）、湧水槽（D P－１１）、雑排水槽（D P－９） ２．使用薬剤等 ①アルトシッド10F同等品（希釈） ②アルトシッド10F同等品（噴霧） ③ペーパーグリーンG同等品（各槽4枚・計12枚） ３．実施回数 年４回実施

#### (1) 汚泥等の処理

清掃によって生じた汚泥等の廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、下水道法等の規定に基づき、適切に処理する。

#### (2) 水張り

清掃終了後、水張りを行い、水位の低下の有無を調べ、漏水のないことを確認する。

#### (3) 厨房内の作業

厨房内の作業については、特に衛生の保持に留意して行うこと。

#### (4) その他

この仕様書に示されていない細部の事項については、甲・乙協議の上決定する。